

2019年1月の環境活動報告

外出時には
マイバッグの持参、
マイカップ、マイボトルの利用、
お弁当を持参する、などして
プラスチックごみが減らせます。

プラスチックごみを減らすために、
具体的に何をすればいいの？

一方で近年では、衣類の洗濯時に出る
マイクロプラスチックファイバーや
化粧品に含まれる**マイクロプラスチックビーズ**が
問題になっています。

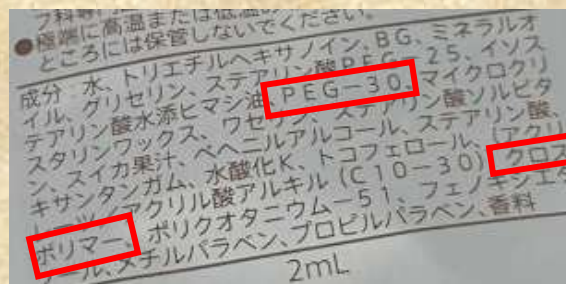
フリースなどの化学繊維を洗濯すると、マイクロプラスチックファイバーと呼ばれる細かいプラスチックの繊維が出ます。1着の服を1回洗濯した場合、1900本のマイクロプラスチックファイバーが放出されると言われています。

また、化粧品の成分でよく見かける ポリエチレン・ポロプロピレン・ポリマー・コポリマーなどはマイクロプラスチックビーズと呼ばれており、最終的に細かいプラスチックの粒になります。

マイクロプラスチックファイバーはマイクロプラスチック同様、下水処理で取り除くことができずに海洋へ流れ出し、環境や生態系に影響を及ぼすといわれています。

ビニール袋や食品トレーなどの目に見える形だけではなく
生活の中で何気なく使っている便利なものが、実は環境に悪影響を与えていたようです…。

私を持っている化粧品です。
PEG-30や、クロスポリマーが分解されると
マイクロプラスチックビーズになります。



私たちが思っている以上に
プラスチックとのつながりは
深いのかもしれません。
できることを少しずつ実践することで
エコな生活を目指したいと思います。



2019年1月エコアクション活動実績

	内容	目標	1月実績	達成度合	判定
節電大臣	使用量前年同月比10%削減	1,385 kwh/月	2,059 kwh	67.3%	未達成
節水大臣	使用量前年比10%削減	11.842 m ³ /月	9.783 m ³	121.0%	達成
ごみ処理大臣	ゴミ総排出量削減 目標30.03Kg以下	30.03 Kg/月	68.60 Kg	43.8%	未達成
グリーン購入大臣	グリーン購入品推進80%以上	80 %/月	100.0 %	125.0%	達成
製品サービス大臣	省エネ省資源化の提案	10 件/月	0 件	0.0%	未達成